

令和8年度 選挙管理委員会事務局 運営方針

I 基本目標

令和8年度は、「市民の実感」を最上位目標としてまとめた、「横浜市中期計画2026-2029」の初年度です。
市民の皆様の暮らしの意識や状態を定期的に把握、検証しながら、公正かつ円滑な選挙執行と積極的な投票参加に向けた啓発の取組を推進することにより、「市民生活の安心・安全×横浜の持続的な成長・発展」、そして、「明日をひらく都市」の実現につなげます。

選挙管理委員会事務局では、中期計画※1を踏まえ、「公正かつ円滑な選挙執行」及び「持続可能な選挙執行に向けた調査・研究」を行うとともに、誰もが「投票しやすい環境づくり」と積極的な投票参加を促すための「効果的な広報・啓発の実施」の取組を推進します。

II 目標達成に向けた施策

1 公正かつ円滑な選挙執行

- (1) 統一地方選挙の執行に向けた計画的かつ着実な準備
- (2) 選挙への信頼確保に向けた取組の推進
- (3) 開票の迅速化に向けた取組の推進
- (4) 急施を要する選挙等について公正かつ円滑に対応できる体制の構築

2 投票しやすい環境づくり

- (1) 共通投票所の試行導入に向けた着実な準備
- (2) 期日前投票所の利便性の向上及び混雑対策
- (3) 誰もが投票しやすい環境づくりへの取組の推進

3 持続可能な選挙執行に向けた調査・研究

- (1) 持続可能な投票所運営体制の構築に向けた検討
- (2) 時代に合わせた選挙業務のあり方の調査・研究

4 効果的な広報・啓発

- (1) 統一地方選挙に向けた効果的な広報・啓発
- (2) 主権者教育の推進及び幅広い世代への啓発
- (3) 「横浜グリーンエクスポ」の機運醸成と連動した広報・啓発

Ⅲ 目標達成に向けた組織運営

- 1 市民の信頼に応える適正な事務執行
基本を大切に、選挙関連の法令遵守が徹底されるよう、引き続き取り組みます。
- 2 「チーム選挙」の総合力アップ
区選管と緊密に連携しながら、選挙業務の見直し等を推進するとともに、あらゆる機会を通じてリスクを共有するなど、ミス防止に取り組みます。また、市・区選管職員の専門性とスキルの向上に取り組みます。
- 3 選挙事務のデジタル活用・データ活用の推進
生成AIなどのデジタル技術を活用するなど、時代に合わせた業務改善を推進します。
- 4 風通しの良い職場づくりと、働きやすい職場環境の推進
情報共有が密に行われ、状況の変化にも柔軟に対応できる職場づくりを進めます。
また、計画的・効率的な業務執行と、ライフステージ等に応じた多様な働き方の支援により、働きやすい職場環境を推進します。